物の片づけは心の整理にも



6月20日、「える夢オトナの文化講座」として、整理収納アドバイザーの松井香織さん(暮らしデザイン代表・帯広市)を講師に招き、キッチン収納講座が開催されました。

松井さんは自身の体験を交えながら、整理・収納・ 片づけをするための考え方をまず身につけましょう と話し、物の捨て方から物の収納はスペースに7割 など、写真を使って具体的に説明した後、牛乳の空 きパックなど、身近にある道具を使ってできる整理 方法を紹介しました。受講者は感心した様子で大き くうなずきながら聞き入り、具体例が学べたことで 「家に帰ってすぐに実践したい。収納についての考 え方が変わった」と話していました。

図書館で絵本セラピー講座



7月15日、平成30年度豊頃町図書館事業「笑顔の元は絵本!?」と題し、絵本セラピスト小笠原志穂さん(豊頃町出身)を招いて、絵本セラピー講座がえる夢館2階研修室で開催されました。

参加者 11 名を 4~5人のグループに分け、小笠原さんは絵本の読み聞かせと質問を繰り返し、気持ちを言葉にする手助けをしました。また、読み聞かせた絵本を通じて、グループごとに感じた印象を話し合い、お互いの意見を認め合うことで、気持ちを整えていくことを学びました。参加者は「一冊の絵本の感想から、自分と違った意見を知ることができて、興味深かったし面白かった。良い気分転換になった」と話していました。

教育委員表彰



6月25日、前川啓一さん(大津幸町)へ、前川さん宅において山本教育長から全国市町村教育委員会連合会功労者表彰状の伝達平成13年から教育委員長を8年、平16年の永きにわたり豊頃町の表記には平成16年から13年2か月では平成16年から13年2か月では平成16年から13年2か月で表別では平成16年から13年2か月で表別で表別で表別では平成16年から13年2か月で表別で表別が当まりであり、前川啓しては平成16年がら13年2か月で表別で表別で表別で表別で表別で表別で表別でありました。

豊頃ライオンズクラブが寄附



豊頃ライオンズクラブが7月3日に野球少年団豊頃ドリームズへ、11日には大津ミニバスケット少年団へ、全道大会出場に合わせて寄附を行いました。

また、7月17日には、バレーボール少年団 豊頃ランバーズの全国大会出場挨拶に合わせ寄附を行い、松井隆会長は「(それぞれの)チームで役立てていただければ。豊頃町から応援している」と話し、受けとった佐藤伽凪主将(豊頃小6年)は「ありがとうございます」と感謝を伝えました。

シシャモの会が水質調査



6月23日、「十勝川のシシャ ・ でする会」(和田宏樹川水の ・ でする会」(和田宏樹川水の ・ で水質調査を行いました。 ・ で水質調査を行い環境で ・ の調査は「身近な水環境で、大勝した。 ・ 会員ら15名は、十勝トを ・ 会員ら25で、十勝トを ・ 会員がどで、十勝トを ・ 会員がとで、 ・ 会員がとで、 ・ 会員がとで、 ・ 会員がとで、 ・ はいのに ・ はいるに ・ はいる。 ・ はい

掛川市と互産互生協定を締結







7月13日、豊頃町と静岡県掛川市において互産互生協定が締結されました。松井三郎掛川市長が「地域商社ココロコ設立を契機に互産互生ばかりではなく、人的交流を積極的に行い、新たな地域間交流の取り組みとして発展させ、新しい形の地域創造を目指したい」と意欲を語りました。その後、互産互生協定に伴い、町民向けの掛川市産の深蒸し茶のいれ方講座が行われました(写真左下)。温度や茶葉の量に気を付けるなど具体的な方法を学び、試飲をした参加者は温度や茶葉の種類など、味の違いを楽しんでいました。また14日にはとよころ物産直売所にて、掛川市産の深蒸し茶などの販売をし、地域間の交流が図られました。

船神輿、大津を練り歩く



7月15日、大津稲荷神社の祭典本祭で、地域の若手漁業者による「船神輿(ふなみこし)」が海の安全や地域の繁栄を願い、大津地域を練り歩きました。当日は雨模様のなか、若手漁師らによる「鮭友会(けいゆうかい)」を中心に地域ゆかりの若者らが担ぎ手となって大津漁港を始め水



産会社などに立ち寄り、一本締めで豊漁などを祈願しました。また大津小学校の児童らによる YOSAKOIも披露されました。

互産互生交流サイクルライド 2018



7月14日から16日にかけて「ゆるゆる十勝自転車旅~互産互生交流サイクルライド2018~」(こうふく観光プロジェクト検討委員会主催)が行われました。

今年は、「超ゆるゆるポタリングコース」「ゆるゆる自転車旅コース」「バリバリ自転車旅コース」の3つのコースが用意され、初心者から上級者まで楽しめる内容となっており、それぞれ十勝の風景を各方面から味わいました。15日は、「ゆるゆる自転車旅コース」「バリバリ自転車旅コース」に参加する21名が豊頃駅前に集まり、池田町を経由し帯広競馬場までを目指すルートで、霧雨が降るなか、参加者はさっそうと駆け抜けていきました。



